



# 認定かかりつけ 基準薬局リスト

## 中央支部

まこと調剤薬局	018-853-6277	FAX 853-6288
みさき調剤薬局	0185-22-1102	FAX 22-1103
アイ薬局	018-853-9821	FAX 863-5851
青山薬局秋田駅ピコ店	018-832-6472	FAX 833-7188
あかね調剤薬局 中通病院前店	018-893-5110	FAX 893-5109
アルヴェいわま薬局	018-884-0911	FAX 831-0911
勝又薬局	018-834-3240	FAX 834-3260
グリム薬局	018-832-0385	FAX 832-0385
今薬局	018-833-2205	FAX 832-6481
さわやか薬局新屋店	018-888-8371	FAX 888-8372
山王薬局	018-863-6132	FAX 823-0013
すずらん薬局	018-857-0770	FAX 857-1616
すずらん薬局 新屋駅前店	018-874-9314	FAX 874-9324
すずらん薬局 泉店	018-869-7780	FAX 869-7781
すずらん薬局 港北店	018-816-0301	FAX 816-0305
すずらん薬局 土崎店	018-880-2101	FAX 880-2102
すずらん薬局 健康医療センター船	018-857-5777	FAX 857-5200
すばる薬局	018-857-1422	FAX 845-1545
専仁堂薬局	018-835-4645	FAX 835-4649
外旭川いわま薬局	018-893-6555	FAX 893-6556
中通六丁目薬局	018-834-6037	FAX 831-6909
那波薬局八橋店	018-863-1521	FAX 863-2788
ハーモニー薬局	018-831-3911	FAX 831-3912
東通いわま薬局	018-827-3300	FAX 827-3301
ほどの薬局	018-865-2535	FAX 865-2535
みどりさわやか薬局	018-866-7571	FAX 866-4255
みゆき調剤薬局	018-892-6789	FAX 892-6781
薬局エール 自衛隊通店	018-847-3991	FAX 880-1252
山田相談薬局	018-863-0063	865-3288

地域の皆様のために新しく作られた  
“認定かかりつけ基準薬局”です



処方せんの有効期限は  
処方日を含めて4日間です。

秋田県薬剤師会

秋田市千秋久保田町6-6 TEL.018-833-2334  
E-mail info@akiyaku.or.jp http://www.akiyaku.or.jp

人間の皮膚は紫外線の刺激を受けると、アミノ酸の1つであるチロシンが、チロシナーゼという酵素の働きによってメラニンという黒い色素に変わります。ビタミンCはこのチロシナーゼの働きを阻害してシミ・そばかすを防ぎ、透明感のある肌を維持する効果を発揮。そのため、美白効果が期待できます。

②抗酸化作用や免疫力のUP  
仕事のストレスや激しい運動、あるいは喫煙により、体内に“活性酸素”という物質ができます。“活性”といふと、何か体にいい効果があるようないmageがありますが、実際は体の細胞や組織を酸化させてダメージを与える、老化を早めてしまう悪い影響があります。ビタミンCは、体内で発生した活性酸素を分解排出して悪影響がないようにする効果があります。これを抗酸化作用といいます。また、白血球の働きを活性化して免疫力を高める効果もあります。

③貧血の予防  
ほとんどの貧血は鉄不足によって起こります。貧血を防ぐためには鉄を摂取することが必要ですが、鉄は吸収されにくい性質を持つっています。ビタミンCは鉄を吸収しやすい形に変化することで吸収率を高め、貧血の予防に役立ちます。

### ビタミンC摂取の注意点

の予防に役立ちます。

### ビタミンCの効能効果

### ①メラニン生成阻害作用

シミやそばかすは、主に日焼けによる皮膚に沈着したメラニン色素がそのまま残ってしまった結果です。

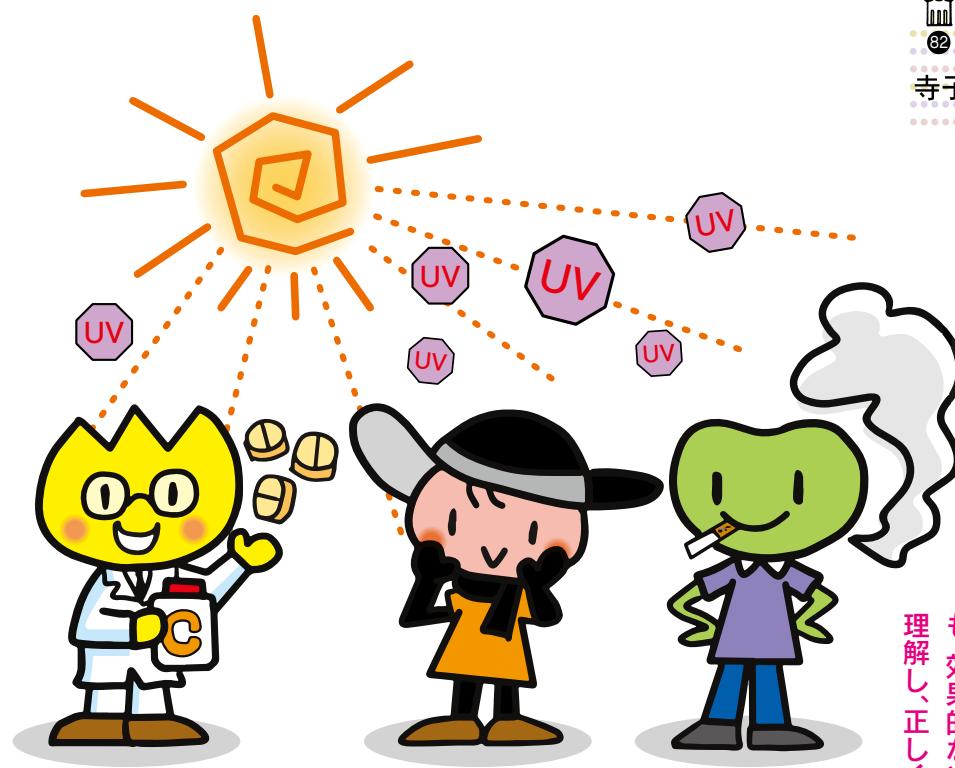
### ②シミ・そばかすの改善

シミやそばかすは、主に日焼けによる皮膚に沈着したメラニン色素がそのまま残ってしまった結果です。

ですが、1日量が3000mgを超えると、胸焼けや下痢、吐き気、胃腸障害などの症状が出る可能性があります(体質によっては3000mg以下でもこのようない副作用があります)。

その他、腎臓結石ができやすいという報告があるため、腎臓結石の経験のある方は、サプリメントを使う際には念のため医師や薬剤師に相談するようにしましょう。

以上のようなビタミンCの性質を理解し、バランスの良い食事と、不足分はサプリメントで補うなどして、夏の紫外線対策に活用してみてください。



そろそろ紫外線が気になる時期です。日焼け止めなどでUVケアをするのはもちろん、“プラスαとして栄養面での日焼け対策も必要になってしまいます。中でも、効果的な栄養素はビタミンCです。ビタミンCを理解し、正しく摂取して夏を乗り切りましょう。

# 紫外線対策にビタミンCを

トに摂取するのは難しいこともあります。その場合は、サプリメントで補うのがいいでしょう。

## 日焼けのメカニズム